

アジア一般

〔プロジェクト方式技術協力〕

技術協力センター事業

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数 継続 新規	経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)	
フィリピン, シンガポール, エバリュエーション調査 調査期間:	フィリピン家内小規模工業技術開発センターおよび, シンガポール原型生産訓練センターに対するエバリュエーション調査。	47	エバリュエーション		2	574					574
インドネシア, マレーシア巡回指導 調査期間: 49. 9.17~ 49.10. 6	インドネシア・スラウェシ工業職業訓練センター, マレーシアMARA職業訓練校, マレーシア船舶機関士養成計画の3センターに対する巡回指導。	49	巡回指導	49. 9.17~ 49.10. 6	3	1,199					1,199
マレーシア, タイ巡回指導 調査期間: 50. 5.11~ 50. 5.24	マレーシア船舶機関士養成計画, およびタイ・スラタニ道路建設技術訓練センターに対する巡回指導。	50	巡回指導	50. 5.11~ 50. 5.24	3	1,373					1,373
韓国大田職業訓練院, ケニアNYS上級技術訓練センター機材修理 調査期間: 53.10.30~ 53.11.20	韓国大田職業訓練院, ケニアNYS上級技術訓練センターの2プロジェクトに対する供与済み機材の稼働状況調査, 保守・管理指導, ならびに補修を実施した。	53	機材修理	53.10.30~ 53.11.20	2+(1)	4,550					4,550
フィリピン, マレーシア, シンガポール, タイ, 東南アジア巡回指導 調査期間: 54.11.7~ 54.12.1	1. フィリピン道路交通訓練センターのR/D履行状況調査にもとづき, フィリピン側関係者および日本人専門家に対し, 指導・助言を行うとともに本件プロジェクトの将来構想についてフィリピン側の要望を聞いた。 2. マレーシア, シンガポール, タイの各職業訓練センターに係る運営状況の実態把握および業務指導を行った。	54	巡回指導	54.11.7~ 54.12.1	6	3,436					3,436

保健医療協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
カンボディア、ヴィエ トナム医療協力実施調 査 調査期間：41. 6. 4～ 41. 6.24	○カンボディア・モンコルボレー医療セン ターの病棟，検査室増築に関する実施調査。 ○ヴィエトナム・チョーライ病院脳神経外 科病棟建築に関する実施調査。	41	実施調査 (第1回)	41. 6.4～ 41. 6.24	2	} 2,215					2,215	
			実施調査 (第2回)				2					
カンボディア、フィリ ピン医療協力視察 調査期間：44. 3.19～ 44. 3.26	カンボディア国およびフィリピン国に対 するわが国の医療協力の実情を視察し，同 時に両国の関係者と今後の医療協力を打合 せた。(対象プロジェクト：カンボディア ・医療センターおよびフィリピン・ポリオ 対策，コレラ対策)	43	視 察	44. 3.19～ 44. 3.26	3	959					959	
インドネシア、ヴィエ トナム医療協力視察 調査期間：44. 3.13～ 44. 3.20	インドネシア国およびヴィエトナム国の 医療事情を調査すると同時に，インドネシ ア西ジャワ中央総合病院，パジャジャラン 大学歯学部，ヴィエトナム・チョーライ病 院，サイゴン病院の4プロジェクトの現状 および世界各国の協力の実態を調査した。	43	視 察	44. 3.13～ 44. 3.20	4	1,331					1,331	
フィリピン、ヴィエト ナム医療機材管理技術 巡回指導班 調査期間：48. 1.23～ 48. 2.11	フィリピン局の検疫局，サン・ラサロ病 院，ウイルス研究センター，ヴィエトナム 国のサイゴン病院，チョーライ病院を巡回 し，既供与済機材の修理・保守業務を行っ た。	47	巡回指導	48. 1.23～ 48. 2.11	4	3,654					3,654	
ビルマ、タイ医療機材 管理技術巡回指導班 調査期間：48. 3.15～	ビルマ国の医学研究所，タイ国の国立が んセンター，ウイルスセンター，マヒドー ル大学，ラマチボディ病院を巡回し，既供	47	巡回指導	48. 3.15～ 48. 4. 6	4	4,685					4,685	

アジア一
般

アジア一般

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
48. 4. 6	与済機材の修理, 保守業務を行った。											
スリ・ランカ, タイ医療機材修理班 48.11.24~ 48.12.13	スリ・ランカ国の中央総合病院, 薬品検査試験所, タイ国のウイルスセンター, 国立がんセンター, ラマチボディ病院を巡回し, 既供与済機材の修理・保守業務を行った。	48	機材修理	48.11.24~ 48.12.13	7	7,451						7,451
インドネシア, フィリピン, ヴィエトナム医療機材修理班 48.12.2~ 48.12.22	インドネシア国のパーサハバダン病院, インドネシア大学医学部中央病院, 西ジャワ中央総合病院, フィリピン国のサン・ラサロ病院, ワクチン研究所, ヴィエトナム国のサイゴン病院, チョーライ病院を巡回し, 既供与済機材の修理・保守業務を行った。	48	機材修理	48.12.2~ 48.12.22	5	5,663						5,663
インド, スリ・ランカ, タイ巡回指導 49. 1.17~ 49. 2. 5	ウイルス学および電子顕微鏡学のプロジェクトに焦点を据え, インド国・救らいセンター, スリ・ランカ国・スリ・ランカ大学医学部, タイ国・ウイルスセンターを巡回し, 在任中の日本人専門家およびカウンターパートに対しアドバイスを行い, プロジェクトの効率を図った。	48	巡回指導	49.1.17~ 49.2.5	4	2,860						2,860
ラオス, タイ (大学教授) 派遣期間: 48.10.19~ 48.11. 8	業務調査のための専門家1名, タゴン医療センター他に派遣	48						⊕1	625			625
インドネシア, フィリピン, ヴィエトナム臨床検査部門を内容とする医療協力プロジェクトのうち, 東南アジア地域のインド		49	巡回指導	49.11.12~ 49.11.30	4	2,664						2,664

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数 継続 新規	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
床検査プロジェクト巡回指導 調査期間：49.11.12～ 49.11.30	ネシア・ジャカルタ中央病院、フィリピン・コレラ対策、ポリオ対策、ヴェトナム・サイゴン病院のるプロジェクトを巡回し、派遣専門家ならびにカウンターパートに対してブラッシュアップを行った。										
フィリピン、タイ (大学教授) 派遣期間：49.9.24～ 49.10.6	神経病学専門家1名派遣	49					⊕1	525		525	
ビルマ、スリ・ランカ タイ医療機材修理班 調査期間：49.10.8～ 49.11.10	ビルマ国の国立歯科大学、ビルマ医学研究所、スリ・ランカ国の薬品検査試験所、タイ国のラマチポディ医科大学、薬品研究所、ウイルスセンター、がんセンターを巡回し、既供与済機材の修理・保守業務を行った。	49	機材修理	49.10.8～ 49.11.10	7	10,728				10,728	
ラオス、フィリピン、 ヴェトナム医療機材 修理班 調査期間：49.9.25～ 49.10.18	ラオス国のタゴン医療センター、フィリピン国のサン・ラサロ病院、公衆衛生試験所、ヴェトナム国のチャーライ病院、サイゴン病院を巡回し、既供与済機材の修理・保守業務を行った。	49	機材修理	49.9.25～ 49.10.18	4	5,682				5,682	
インドネシア、フィリ ピン(大学教授) 調査期間：51.2.12～ 51.3.16	心臓外科専門家3名派遣	50					⊕3	2,230	⊕ 252	2,482	
ビルマ、タイ医療機材 修理班	ビルマ国の国立歯科大学、ビルマ医学研究所、タイ国の国立がんセンター、薬品研	50	機材修理	51.3.31～ 51.4.21	6	11,203				11,203	

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (円)	
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (円)	人数		経費 (円)	主要機材名		経費 (円)
							継続	新規				
調査期間：51. 3.31～ 51. 4.21	研究所，ウイルス研究所，ラマチボディ医科 大学を巡回し，既供与済機材の修理，保守 業務を行った。											
インドネシア，フィリ ピン医療機材修理班 調査期間：51. 3.30～ 51. 4.16	インドネシア国の西部ジャワ中央総合病 院，ジャカルタ中央病院臨床検査部門およ び心臓外科部門，パーサハバダン病院胸部 外科部門，フィリピン国のコレラ対策，ボ リオ対策，住血吸虫症研究対策の7プロジ ェクトを巡回し，既供与済機材の修理，保 守業務を行った。	50	機材修理	51. 3.30～ 51. 4.16	5	4,645					4,645	
インドネシア，フィリ ピン医療協力事前調査 調査期間：51.12. 6～ 51.12.23	インドネシア，フィリピン両国の総合保 健計画の一環として目を向けてきている地 方レベルの保健医療向上について，プロジ ェクトとして取り上げる可能性についての 調査を実施した。	51	事前調査	51.12. 6～ 51.12.23	5	4,153					4,153	
		52	(同上52年 度支出分)			248					248	
インドネシア，フィリ ピン医療機材修理班 調査期間：51.12. 6～ 51.12.23	インドネシア国のパーサハバダン病院， ジャカルタ中央病院，中央生物学医学研究所， フィリピン国のコレラ対策の4プロジク トを巡回し，既供与済機材の修理，保守業 務を行った。	51	機材修理	51.12. 6～ 51.12.23	3	5,319					5,319	
スリ・ランカ，タイ医 療機材修理班 調査期間：52. 3.15～ 52. 4. 7	スリ・ランカ国の薬品検査試験所，タイ 国のがんセンターの2プロジェクトを巡回 し，既供与済機材の修理，保守業務を行っ た。	51	機材修理	52. 3.15～ 52. 4. 7	7+(1)	11,150					11,150	
		52	(同上52年 度支出分)			638					638	
インドネシア，マレイ シア，タイ医療協力専 門家チーム	インドネシア，マレーシア，タイの各国 において，わが国の今後の医療協力の方向 についての検討を行った。	52					6	5,510		16	5,526	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団 体			専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数	経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
						継続	新規				
インドネシア、フィリ ピン機材管理指導チ ーム 調査期間：52. 8.16～ 52. 8.31	インドネシアの中央生物学医学研究所、プ ルサハバタン病院、ジャカルタ中央病院、 およびフィリピンのコレラ対策プロジェク ト、住血吸虫症研究対策プロジェクトを巡 回し、既供与済機材の修理、管理指導を行 った。	52	機材修理	52.8.16～ 52.8.31	4	3,572					3,572
インドネシア、フィリ ピン機材修理チ ーム 調査期間：53. 1.10～ 53. 1.30	インドネシアのプルサハバタン病院、ジ ャカルタ中央病院、中央生物学医学研究所 およびフィリピンの住血吸虫症研究対策な らびにコレラ対策関係機関を巡回し、供与 済機材の修理を行った。	52	機材修理	53.1.10～ 53.1.30	5	7,938					7,938
インド、タイ医療機材 修理班 調査期間：53. 1.15～ 53. 2. 9	タイのがんセンター、ラマチボディ病院、 薬品研究所、ウイルス研究所およびインド のジャルマセンターを巡回し、供与済機材 の修理を行った。	52	機材修理	53.1.15～ 53.2.9	6	8,499					8,499
インドネシア、タイ事 前調査 調査期間：52. 7.12～ 52. 7.22	インドネシア、タイ両国の公衆衛生分野、 とくに看護婦養成に関するわが国の協力の 可能性を調査した。	52	事前調査	52.7.12～ 52.7.22	5	3,634					3,634
インド、タイ機材据付 指導(単発)		55					2	1,527			1,527

アジア一
般

人口家族計画協力事業

アジア一般	プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
				調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
								継続	新規				
	フィリピン、タイ家族 計画実施調査 調査期間：49.7.8～ 49.7.26	昭和48年度に派遣された基礎調査団の 調査報告にもとづき、協力の実施に必要な 計画の打合せを行うとともに、家族計画の 啓蒙・教育の普及活動に重点をおき、5年 間を協力期間とすること等を盛り込みR/ Dを取り決めた。	49	実施調査	49.7.8～ 49.7.26	4	2,244					2,244	
	タイ、フィリピン家族 計画エバリュエーショ ン調査 調査期間：52.8.31～ 52.9.15	タイ、フィリピン両国における家族計画 プロジェクトに対するわが国の協力の効果 測定を行うとともに、今後のわが国の同プ ロジェクトに対する協力方針策定に資する ための調査を行った。	52	エバリュエ ーション	52.8.31～ 52.9.15	3	2,264					2,264	
	フィリピン、タイ家族 計画巡回指導 調査期間：53.11.29～ 53.12.17	フィリピン、タイの家族計画プロジェクトの54年度以降の協力方針につき相手国 政府と協議を行い、現行討議議事録による 協力期間をタイは1年間、フィリピンは2 年間延長し、両国ともモデルエリアを設定 することになった。	53	巡回指導	53.11.29～ 53.12.17	3	2,492					2,492	

農林業協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団			専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数	経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
					継続	新規					
インド、タイ農業開発 協力指導調査 調査期間：45.1.12～ 45.1.26	わが国の農業協力のあり方を確定するための問題点を根本的に検討し、基本路線の展望を得るための作業を進めてきたが問題を現地に移して討議のポイントをレビューするため昭和45年1月12日から15日間にわたって、インド、タイに本調査団を派遣した。 本調査団は、わが国の農業技術協力および各国の協力の現状を調査し、わが国の農業協力のあり方について所見を明らかにした。	44		45.1.12～ 45.1.26	5	3,040					3,040
ラオス、スリ・ランカ 巡回指導調査 調査期間：46.3.14～ 46.4.3	ラオス・タゴン地区協力およびスリ・ランカ・デワフワ村落開発協力の2プロジェクトにかかる巡回指導。 1. ラオス・タゴン地区協力は、昭和45年4月、日本・ラオス両国政府間で締結された協定にもとづいて実施されている。昭和45年5月には本地区へのADBからの融資が決定され、45年度早々に着工される予定であったところ、着工が昭和46年10月と予想されるに至ったため、着工予定時期の遅延に伴う今後の工程調整をラオス政府関係者と行い、早期に専門家と資機材の効用が発揮されるよう今後の処理方法を検討する必要があった。 2. スリ・ランカ・デワフワ村落開発協力	45	巡回指導	46.3.14～ 46.4.3	4	2,141					2,141

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	は昭和45年10月、日本、スリ・ラン カ両国政府間で締結された協定に基づ いて実施されている。本計画は800エーカ ーの農業の基盤整備を基本とした村落の 総合開発を目途としたものである。しか し、昭和45年5月のセイロン政府の政 変によって必ずしも当初計画通り推進さ れておらず、今後の村落開発計画の実施 方法など、両国政府関係者によって検討 する必要があった。											
インドネシア、ラオス、 フィリピン、タイ、東 南アジアかんがい計画 基準作成調査	近年の農業開発事業の質、量の増大に伴 い、事業の円滑なる実施のうえから技術の 画一化、基準化が強く要望されていること にかんがみ、東南アジアにおいて実施され る農業開発計画のうち、かんがい排水技術 に焦点をあて、 1. フィリピン、タイ、ラオス、インドネ シア各国の関係機関 2. 上記各国に派遣されているわが国のか んがい専門家 3. F A O、A D B等国際機関 からの調査の結果、(イ)聞きとり調査では、 かんがい計画作成に必要な地図の所在、水 文資料の内容、計画作成の手順等、調査表 を準備し記入整理した。(ロ)資料収集では、 各国から、かんがい計画樹立に係る資料を 収集し、リストを作成した。	48	基礎調査	8	8,159					8,159		

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人 数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継 続	新 規				
インド、ネパール農業 普及巡回指導 調査期間：50. 3.17～ 50. 4. 6	インド・ダンダカラニア農業開発協力プロジェクト及びネパール農業開発プロジェクトに対する指導。	49	巡回指導	50.3.17～ 50.4.6	4	2,680					} 2,869	
		//				189						
ラオス、マレーシア農 業機械巡回指導 調査期間：50. 3.17～ 50. 4. 2	マレーシア農業機械化訓練センター協力及びラオス農業開発協力についての指導。	49	巡回指導	50.3.17～ 50.4.2	5	2,743					} 2,817	
		//				74						
インドネシア、タイ、 東南アジア地域農業協 力プロジェクトファイ ンディング調査 調査期間：49.12. 8～ 49.12.27	インドネシアにおける今後の農業技術協力プロジェクトを発掘するため、インドネシア側政府関係者と意見交換するとともに、とくに、スマトラ島ランポン州およびスラウェシ州の現地踏査を行うことを目的として本調査を実施した。 なお、当初は、タイも同様の調査を実施することとしていたが、諸般の事情によりタイは3日間バンコックでの意見交換にとどまった。	49	事前調査	49.12.8～ 49.12.27	5	3,317					} 3,395	
		//				78						
インドネシア、タイ (西ドイツ、デンマー ク)農業開発協力実態 調査 調査期間：50. 3.10～ 50. 4.10	わが国の開発途上国に対する農業技術協力事業の円滑、かつ効果的な実施に資するため、先進諸国による農業技術協力の実態を本国政府関係機関および現地プロジェクトについて調査した。本調査は西ドイツ、デンマークの両国を対象に調査を行ったが、西ドイツでは経済協力省、ドイツ技術援助会社(GTZ)、ドイツ国際開発財団(DSE)の3機関、デンマークでは、外務省	49	基礎調査	50.3.10～ 50.4.10	5	5,905					} 6,121	
		//				216						

アジア一般

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	国際開発庁をそれぞれ訪問、意見交換を行った。また、現地プロジェクトについては、両国がタイ及びインドネシアにおいて実施中の農林業プロジェクト3カ所を訪問、調査した。											
インドネシア、フィリピン、タイ専門家現地研修機関開拓調査 調査期間：49.12.8～49.12.23 (16)	開発途上国等に対するわが国の農林業開発技術協力事業を拡充強化するためには、当該事業に従事する専門家の養成確保が不可欠であり、特に協力事業を実施する現地において農業および社会経済的背景を把握しておくことが重要である。このため、派遣専門家を事前に海外で研修を行うに際し、これの受入れの可能性と条件を検討することを目的として本調査は実施された。	49	基礎調査	49.12.8～49.12.23	3	1,886					1,886	
パキスタン、マレーシア、インド、スリ・ランカ農業水利計画基準作成調査 調査期間： ① 49.8.18～49.9.11 (パキスタン、マレーシア班) ② 49.8.18～49.9.15 (インド、スリ・ランカ班)	東南アジア地域を中心として実施してきた農業協力事業が他地域へ拡大し、かつ内容が多様化している事態に対処して、事業の実施に当たって実施基準の画一化、現地技術者の系統的な研修のための教材の必要が強く要望されるに至っている。 このような事情のもとで、開発途上国の農業開発に適用性が広く、必要性も大きい。かんがい排水事業に焦点をあて、事業計画作成上の規格化をすすめるために、各国の計画基準、国際機関の融資基準、マニュアル等の調査検討、現地における諸施設の実態調査、データの収集を行うため、本調査	49	基礎調査	49.8.18～49.9.15	8	9,247					9,247	
		50				750					750	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	が実施された。											
インドネシア、マレーシア、フィリピン、インド、タイ開発途上国農業機械化計画基準作成調査 調査期間：50.10.27～50.11.17	主として、アジアの水稲作地帯を中心に農業機械化に関する技術的、経済的問題を明らかにし、機械化作業体系、技術体系等のほか、当事業団の農業協力事業にかかる機材供与の改善方策についても検討し、これらを農業機械化計画基準としてとりまとめ、派遣専門家及び調査団に提供し、農業協力事業の効果的実施に資するものである。	50	基礎調査	50.10.27～50.11.17	10	16,619					16,619	
インドネシア、ネパール農業土木巡回指導 調査期間：50.9.1～50.9.21	ネパール・ジャナカプール農業開発およびインドネシア・ランボン農業開発の2プロジェクトについての次の事項についての指導。 (1) ネパール・ジャナカプール農業開発：協定にいう小計画の一つである「420 haの水田における井戸かんがい方式の導入の形をとる農業インフラストラクチャーの改良と末端水管理作業の改良を含む農業技術の指導」について計画8本中3本の井戸を掘削したが、井戸の自噴水量が予想の2分の1程度であるので、この対策について検討する。 (2) インドネシア・ランボン農業開発 稲作振興計画の核としてランボン州のトトカトン地域に100 haの大規模デモンストレーションファームを建設中であるが、石油危機等を契機に諸資材の高騰が	50	巡回指導	50.9.1～50.9.21	4	3,331					3,331	

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数 継続 新規	経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)	
	あり、わが国が設計した事業費を大巾に上回る見込みであるため、現地に適応した圃場整備事業について再検討をする。										
インド、ネパール、フィリピン農業栽培巡回指導 調査期間：50.7.10～50.7.30	農業協力プロジェクトのうち稲作栽培の分野を含む特定のプロジェクトにつき、栽培分野に関する専門家チームを派遣し、同分野に対する指導・助言を行い、対象地域農家に対する近代的稲作技術の普及定着に寄与せしめる。	50	巡回指導	50.7.10～50.7.30	4	3,155					3,155
バングラデシュ、タイ農業協力プロジェクト 施設整備巡回指導 51.12.2～51.12.22	バングラデシュ園芸研究、バングラデシュ中央農業普及開発研究計画（CERDI）およびタイかんがい農業開発にかかる施設整備計画について調査助言を行うとともにそれぞれのプロジェクトに関連する無償供与の対象として適切と考えられる案件のとりまとめを行う。	51	巡回指導	51.12.2～51.12.22	4	2,762					2,762
インドネシア、ネパール農業協力プロジェクト 施設整備巡回指導 調査期間：51.9.18～51.10.8	ネパール・ジャナカプール地区農業開発、インドネシア・ランボン農業開発ならびにインドネシア農業研究協力の3プロジェクトにかかる施設整備計画についての調査、助言を行い、とりまとめをするものである。	51	巡回指導	51.9.18～51.10.8	5	4,412					4,412
インドネシア、韓国研究協力分野巡回指導 調査期間：51.12.3～51.12.23	インドネシア、農業研究協力、および韓国農業研究協力の2プロジェクトを対象に次の作業を行った。 1. プロジェクトの当面する技術的、運営的問題のチェックおよび解決へのアドバイス。	51	巡回指導	51.12.3～51.12.23	4	3,342					3,342

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	2. 研究プロジェクトの方式、形態に対する標準的ないし一般的法則の形成を目標とする資料収集および検討。 3. 韓国小麦研究所に対する研究機器無償供与の検討。 4. インドネシア中央農業研究所に対する新協力実施の予備的検討。											
ビルマ、ラオス、アジア地域畜産開発プロジェクトファインディング調査 調査期間：51.11.29～ 51.12.20	アジア地域における畜産業は近代的経営の未発達、家畜衛生の未整備、研究の立遅れから畜産振興の可能性が高いにもかかわらず、開発が進んでいない現状にある。 今回、ビルマおよびラオスからの協力要請にもとづき、ビルマに対しては肉牛開発、養鶏、養豚の分野、ラオスに対しては牛疫撲滅を中心とした家畜衛生の分野における技術協力の可能性について調査を行った。	51	事前調査	51.11.29～ 51.12.20	5	4,706				5,126		
		//				420						
インド、マレーシア、スリ・ランカ、バングラデシュ、ネパール、タイ農業普及協力計画基準作成調査 調査期間：51.10.26～ 51.11.23	開発途上国における農業普及協力事業にかかる諸問題を明らかにして、これらの諸国に派遣される普及専門家、調査団の現地活動を一層効果的にするため、アジア諸国の小農経営を対象に、実情に即した「開発途上国に対する農業普及協力の手引」を作成することを目的とする。なお、現地調査の対象国は2班編成とし、第1班はインド、マレーシア、スリ・ランカ、第2班はバングラデシュ、ネパール、タイの6カ国である。	51	基礎調査	51.10.26～ 51.11.23	8	17,084				17,084		

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
ビルマ、マレーシア東南アジア林業協力事前調査 調査期間：51.12.7～51.12.22	東南アジア地域のうち、マレーシアおよびビルマを対象として両国から要請のあった林産加工、林業機械、流域管理等、林業分野における技術協力を実施する可能性を検討するための事前調査。	51	事前調査	51.12.7～51.12.22	5	3,186					3,186	
インド、マレーシア、(カナダ)先進国農業協力実態調査 調査期間：52.4.8～52.5.1	開発途上国に対する農業協力事業の効率的推進に資するため、先進国カナダがインドおよびマレーシアで実施している農業協力の実態、問題点を現地において調査するとともに、これらの実施にあたっての計画、運営の実情を先進国の実施機関等において調査し、わが国の農業協力プロジェクトの参考になるような技術協力の共通の問題点を協議し、相互の経験および意見を交換した。	51	基礎調査	52.4.8～52.5.1	5	6,562					6,562	
タイ、マレーシア技術協力調査 調査期間：52.6.22～52.6.29	タイ、マレーシア両国に対するわが国の形態別技術協力を効率的、効果的に実施するため、現状と問題および今後の進め方等に関する調査、併せて、昭和52年に実施するプロジェクトの選定確認を行った。	52	事前調査	52.6.22～52.6.29	5+外(2)	1,517					1,517	
インドネシア、フィリピン、タイ農業普及協力計画基準作成調査 52.11.21～52.12.3	開発途上国における農業普及活動の実態および問題点を把握して改善の方向に役立てるために、51年度「普及手引」の各国編を作成した。52年度は引き続き普及計画基準の総論編(普及協力の手引きになるもの)をまとめるため、インドネシア、フィリピン、タイの3カ国の現地調査を実施	52	基礎調査	52.11.21～52.12.3	8	16,910					16,910	
		53	同上53年度支出分			5,050					5,050	

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
	し、前年度の各国編を踏まえて国内作業を併せて行い、内容の充実を図った。											
バングラデシュ農業普及、ネパール農業開発機材維持管理巡回指導 調査期間：52.11.21～ 52.12.25	バングラデシュ農業普及プロジェクトは、昭和48年4月、ネパール・ジャナカプール農業開発プロジェクトは昭和49年11月に各々、協定締結し、両プロジェクトとも本格的な協力事業を実施している。両プロジェクトとも、かなりの農業機械、車輛等の機材を供与し、着々と協力の成果をあげているが、これらの供与機材の中には修理・補修が必要となっているものも多くでてきている。ついては供与機材の有効利用のため、これらの修理・補修について指導・助言を行うことを目的として調査を行った。	52	巡回指導	52.11.21～ 52.12.25	4	4,886					4,886	
インドネシア、タイ土壤肥料分野巡回指導 調査期間：52.12.6～ 52.12.14	インドネシア・ランボン農業開発プロジェクトにあつては、52年11月より3カ年の協定延長が決定され、タイにおいてはかんがいプロジェクトが新たに8月から発足した。両プロジェクトとも当該地域における土壌との関連で供与機材施肥計画等の検討が緊急となっている。 ついては、これらの事項を中心にプロジェクト関係者と協議するものである。	52	巡回指導	52.12.6～ 52.12.14	4	1,829					1,829	
インドネシア、マレーシア、フィリピン農業協力プロジェクト協力	開発途上国における農林業協力事業プロジェクトの拡充に適切に対処するため、過去のプロジェクトの事前調査と、その分析	52	基礎調査	52.2.15～ 53.3.4	5	6,815					6,815	
		53	(同上技術 費報告書 作成)			8,979					8,979	

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数 継続 新規	経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)	
効果測定手法開発調査 調査期間：53. 2.13～ 53. 3. 4	を中心に農林業プロジェクトにかかる協力効果の評価手法の開発を行うことを目的とする調査。										
インドネシア、フィリピン農村総合開発基礎調査 調査期間：53. 3. 6～ 53. 3. 25	本調査は、現在わが国が実施している総合開発方式に沿ったプロジェクトについて、農業生産の状況はもとより、道路、農村電化等のインフラストラクチャーの現況に加え、生活環境および他産業の実態等を含めた内容を調査検討し、農村総合開発事業に関する計画のための手引きを作成し、今後の技術協力事業の効率的実施に資するものである。	52	基礎調査	53.3.6～ 53.3.25	5	3,577					3,577
		53	(同上技術費報告書作成)				12,409				
インドネシア、タイ養蚕開発協力計画巡回指導 調査期間：53. 3. 7～ 53. 3. 22	本調査は、昭和53年2月28日から5カ年の協定協力が実施されているインドネシア養蚕技術協力プロジェクトの基本計画、活動細部の計画、機材供与、研修員の受入れ、専門家の派遣計画等につきインドネシア政府関係者と打合せを行うものである。 また、タイ国については、タイ養蚕開発協力プロジェクトのフォローアップ協力計画についてタイ政府関係者と打合せを行った。	52	巡回指導	53.3.7～ 53.3.22	4	2,804					2,804
バングラデシュ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、モデルインフラ整備事業巡回指導	昭和53年2月1日付国協第1号「モデルインフラ整備実施要領」の制定にもとづき、モデルインフラ整備事業が実施される運びとなったが、当該事業の早期着工を可能ならしめるため、速やかに契約締結および	53	巡回指導	53.4.25～ 53.5.24	3	4,423					4,423

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団			専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数 継続 新規	経 費 (千円)	主要機材名	
調査期間：53. 4.25～ 53. 5.24	び施工管理体制の整備を図るとともに、今後予定される当該事業の円滑な実施に資するための指針を確立するために、53年度早期に当該事業の着手を予定している関係プロジェクトに対し、契約事務、工事設計および施工管理等の指導を行った。									
マレーシア水管理訓練 計画、タイかんがい農 業開発計画巡回指導 調査期間： (先発) 53.10.24～53.11.3 (後発) 54. 2. 1～54.2.16	マレーシア水管理訓練計画およびタイかんがい農業開発計画の両プロジェクトに関し、かんがい排水の技術的問題点およびプロジェクト運営上の問題点について専門家および現地関係者と打合せ、問題点の解決にあたることを目的として実施した。	53	巡回指導	53.10.24～ 53.11. 3	1	2,939				2,939
		//	巡回指導	54. 2. 1～ 54. 2.16	4					
		54	(同上) 報告書			722				
インドネシア、タイ養 蚕開発計画巡回指導 調査期間：53.11.14～ 53.11.26	○インドネシア養蚕開発計画 本件プロジェクトの基本計画にもとづき、今後4カ年余の年次計画の打合せ、主として蚕種供与計画、インドネシア側技術者の研修計画、カウンターパートの配置計画、専門家の派遣計画、機材供与計画等について専門家およびインドネシア側関係者と打合せを行い、今後の指針とする。なお、養蚕合同委員会にもオブザーバーとして出席した。 ○タイ養蚕開発計画 本件プロジェクトは昭和53年3月から2カ年の予定でフォローアップ協力を	53	巡回指導	53.11.14～ 53.11.26	3	2,253				2,253

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数 継続 新規	経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)	
	実施中であるが、専門家およびタイ側関係者と打合せを行い問題点を把握するとともに本プロジェクトの中間エバリュエーションを行った。										
フィリピン、(シンガポール)、タイ、パプア・ニューギニア造林計画基準作成調査 調査期間：53.11.19～ 53.12.19	本調査は、開発途上地域における造林技術の実態開発、改良すべき造林技術の内容・水準、造林協力の対象となる重点的技術項目、および造林技術の移転の手法等、造林協力にあたっての規範となる造林計画基準を作成することを目的とするもの。 今回は、既存の資料、報告書および現地調査によりAチームはタイ、Bチームはフィリピン、パプア・ニューギニアにおける造林の進め方を分析し、造林技術体系および技術協力の問題について検討した。	53	基礎調査	53.11.19～ 53.12.19	6	13,813					13,813
インドネシア、タイ家畜衛生改善計画巡回指導 調査期間：53.11.23～ 53.12.12	インドネシア家畜衛生改善計画およびタイ家畜衛生改善計画の両プロジェクトについて、プロジェクトの運営、技術上の指導・助言を行うとともに相手国政府関係者と事業実施計画について協議した。	53	巡回指導	53.11.23～ 53.12.12	4	3,306					3,306
インドネシア、スリ・ランカ農村総合開発計画基礎調査 調査期間：53.11.26～ 53.12.15	現在、開発途上国で実施されている、いわゆる農村総合開発プロジェクトについて現地調査を行うとともに、資料収集を行い、これらのレビューを通して今後の農村総合開発のための「手引き」を作成することを目的とする調査。 今回はスリ・ランカ(デワフワ村落開発	53	基礎調査	53.11.26～ 53.12.15	5	17,212					17,212

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	アジア 一般	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名			経 費 (千円)
							継続	新規					
	計画)およびインドネシア(南スラウェシ 地域農業開発計画)を対象として調査を行 った。												
ビルマ、インドネシア 林業収穫技術協力プロ ジェクト巡回指導	ビルマ・アラカン山系林業開発技術協力 計画およびインドネシア・ジャワ山岳林収 穫技術協力計画はともに52年12月にと りかわされたR/Dにもとづき、主として 架線集材技術を中心とした収穫技術の開発 移転を目的としたプロジェクトであるが、 本調査は上記2プロジェクトに関し、これ までの成果をふまえ、今後の技術協力の運 営上技術上の問題点を検討し、専門家およ びカウンターパートに対する必要な助言を 行うことを目的として実施するものである。	54	巡回指導	54.8.26~ 54.9.9	5	3,874						3,874	
インドネシア、タイ養 蚕開発計画巡回指導	○タイ養蚕開発計画 フォローアップ協力の最終年度にあた りプロジェクト協力終了後の引渡し、方 法等についての打合せ。 ○インドネシア養蚕開発計画 5カ年計画にもとづき運営されている 当プロジェクトの問題点等の把握および 運営指導を行い、今後の実施計画等の見 直しを行う。併せて養蚕ユニットの選定 を行う。	54	巡回指導	54.9.26~ 54.10.16	4	3,011						3,011	
マレーシア、タイ農業 開発計画巡回指導	タイかんがい農業開発計画およびマレイ シア水管理訓練計画にかかる技術的問題点 ならびにプロジェクト運営上の問題点につ	54	巡回指導	54.10.18~ 54.11.4	5	3,605						3,605	

アジア一般

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
調査期間：54.10.18～ 54.11.4	いて現地専門家チームおよび相手国関係者と打合せを行い、所要の指導・助言を行うとともに問題点の解決を図った。											
インドネシア、フィリ ピン、タイ農林業プロ ジェクト運営指導 調査期間：54.10.21～ 54.11.7	農業、林業、畜産、水産と多分野にわたるプロジェクトについて、主としてプロジェクトマネジメントの側面から農林業協力プロジェクトの運営に関する指導・助言および相手国政府との意見交換を行い、併せてプロジェクトの運営に関する共通の事項等について分析整理を行うことにより、合理的な改善策などを検討し、もって農林業協力プロジェクトの効果的推進に資する。	54	巡回指導	54.10.21～ 54.11.7	4十 外(1)	3,422					3,422	
インドネシア、フィリ ピン機材維持管理巡回 指導 調査期間：54.11.12～ 54.12.2	インドネシア・ジャワ山岳林およびフィリピン・パンタバンガン森林造成計画の2プロジェクトを対象として供与機材の維持管理巡回指導を行った。	54	巡回指導	54.11.2～ 54.12.2	2	2,166					2,166	
インドネシア、フィリ ピン伐木集運材計画基 準作成調査 調査期間：54.11.19～ 54.12.13	開発途上国等から増大している伐木集運材に係る協力要請に適確に応えるため伐木集運技術の現状、開発、改良すべき技術の内容および水準、伐木集運材協力の対象となる重点項目および移転の手法等技術協力にあたっての規範となる伐木集運材計画基準を作成することを目的とする。このために必要な資料情報、現地の実態等につき現地調査を行った。	54	基礎調査	54.11.19～ 54.12.13	6	16,926					16,926	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア農業研究 計画, バングラデシュ 園芸研究協力計画巡回 指導 調査期間: 54.12.1~ 54.12.24	○インドネシア農業研究計画 基本計画の細目および年間作業計画の 作成ならびに現地研究指導等。 ○バングラデシュ園芸研究協力計画 年間作業計画の作成および現地研究指 導等。	54	巡回指導	54.12.1~ 54.12.24	6	5,511					5,511	
インドネシア, フィリ ピン農民組織の実態に 関する基礎調査 調査期間: 55.1.20~ 55.2.9	農業プロジェクトの集中するインドネシ ア, フィリピン, タイを対象に農業協力プ ロジェクトの農民に及ぼす効果の接点とし ての農民組織について, 形態, 役割, 機能, 育成の可能性等, その実態を把握し, 今後 の上記諸国に対する協力の効率的実施に資 するための調査。 今回は, 54年11月から国内作業によ り既存資料の分析整理を行い, その結果に もとづき補足的にインドネシア, フィリ ピンにつき農民組織の現状, 問題点, 政府施 策と方針等を把握するための現地調査を行 った。	54	基礎調査	55.1.20~ 55.2.9	4	14,045					14,045	
インドネシア, フィリ ピン農林業協力国別プ ロジェクト事後調査 調査期間: 55.1.20~ 55.2.13	本調査は既に終了済の農林業プロジェク トについて終了後のプロジェクトの果たし てきた役割, 政府の政策の推移と関連等の 実態現状を分析しアフターケア対策の検討 の参考にするとともに, 今後の農林業協力 プロジェクトの計画策定に資するものであ る。 対象プロジェクトとしては以下の5プロ	54	基礎調査	55.1.20~ 55.2.13	5	19,777					19,777	

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	ジェクトがある。 ○フィリピン稲作開発プロジェクト(ミン ドロ) ○フィリピン // (レイ テ) ○インドネシア・タジュム農業開発プロジ ェクト ○インドネシア西部ジャワ食糧増産計画 ○インドネシア東部ジャワとうもろこし開 発計画											
インドネシア、タイ機 材維持管理巡回指導	インドネシア農業研究協力、タイ養蚕開 発協力の2プロジェクトを対象として供与 機材の維持管理巡回指導を行った。	54	巡回指導	55. 2.11～ 55. 3. 7	2	2,669					2,669	
インドネシア、マレイ シア、タイ森林施業計 画基準調査	林業経営にあたっては、林業生産の長期 性と森林が待つ機能の公益性のために、総 合性と計画性をもつことが特に必要である。 開発途上国の多くは森林法で森林施業のあ り方が定められているものの、基礎となる 森林調査、林業経営等の技術水準が低いこ と、あるいは実行体制が弱体なこと等から 合理的林業経営が行われていないところ が多い。開発途上国の林業の発展のためには 造林、収穫等の個別技術の向上とともに、 これらの活用の基礎となる森林施業の技術 的、体制的な向上が必要とされている。また、 わが国が整合性のある技術協力を行うため	55	基礎調査	51.11.11～ 51.12. 7	4	18,619					18,619	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家		機 材 供 与		経費総額 (千円)	
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名		経 費 (千円)
							継続	新規				
	にも規範となる森林施業の計画基準を作成する必要がある。 このため、タイ国、マレーシア国、インドネシア国に調査団を派遣し森林施業に係わる各分野について現地調査を行うとともに、各国の資料・情報を収集分析し、現地林業の実態に即した総合的かつ規範的な森林施業計画を樹立するための基準をとりまとめた。											
バングラデシュ、ネパール海外農林業教育研究に関する基礎調査	本調査は開発途上国の農林業の推進・振興にとって、その基盤として重要な役割を担う農林業教育およびこれに関連する試験研究等について調査を行い、各国の特質を踏まえた上で、その実態を把握し、さらにこれらの中から問題点や課題を明らかにすることにより当該国における今後の農林業協力の効率的推進に資するものである。 このような観点から調査は当該国における①農林業関係人材の賦存状況②農林業教育・試験研究の制度および各機関の概要③今後の発展の可能性およびわが国の協力の方向等について調査分析を行った。	55	基礎調査	55.12.6～ 55.12.26	5	5,545					5,545	
インドネシア、フィリピン、アジア地域林業機材維持管理	インドネシア・ジャワ山岳林及びフィリピン・パンタバンガン森林造成の2プロジェクトに対して供与した機材の維持管理の指導・助言、ならびに故障機器材の修理を	55	機材維持管理	55.12.9～ 55.12.29	2	6,245					6,245	
			機材維持管理	56.2.8～ 56.2.16	4							

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査団				専門家			機材供与		経費総額 (千円)
			調査の種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名	経費 (千円)	
							継続	新規				
	行った。											
インドネシア、フィリピン、アジア地域農業機材維持管理	インドネシア農業研究及びフィリピン・カガヤン農業開発の2プロジェクトに対して供与した機材の維持管理の指導・助言、ならびに故障機器材の修理を行った。	55	機材維持管理	56.4.10~ 56.5.5	2	3,003						3,003
アジア地域プロジェクト運営指導 (1班) バングラデシュ、ヒルマ、ネパール	農林業協力プロジェクトを国別、地域別に横断巡回することにより運営面の問題点を比較分析し、指導することにより今後の	55	巡回指導	55.10.5~ 55.10.22	2	6,721						6,721
		56		56.3.13~ 56.3.29	6							

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
(2班) バングラデシュ フィリピン、タイ	効率的推進に資するもの。 昭和55年度はバングラデシュ、ビルマ ネパール、フィリピン、タイの各国におい て協力実施中のプロジェクトに対し運営指 導を行った。											
バングラデシュ、イン ドネシア、アジア地域 モデルインフラ指導	バングラデシュ農業普及、インドネシア 中堅技術者養成の2プロジェクトに係るモ デルインフラ整備事業に対する巡回指導。	55	巡回指導	55.9.24~ 55.10.11	3	2,751					2,751	

アジア一般

アジア一般

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人 数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
インドネシア、マレーシア農林業協力プロジェクト運営指導	<p>農林業協力プロジェクトを国別、地域別に横断巡回することにより運営面の問題点を比較分析し、指導する事により今後の効率的推進に資するものである。</p> <p>昭和56年度は、インドネシアにおいて協力中の農業中堅技術者養成他5件のプロジェクト及びマレーシア水管理訓練計画に対し実施した。</p>	56	巡回指導	56.9.27～ 56.10.14	6	5,059					5,059	
インドネシア、タイアジア農業モデルインフラ指導	<p>インドネシアにおいて協力中の農業中堅技術者養成計画他2プロジェクト及び、タイ・カセサート大学(普及機械)プロジェクトに係るモデルインフラ整備事業に対する巡回指導。</p>	56	巡回指導	56.10.27～ 56.11.14	3	2,762					2,762	

プロジェクト名	概要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
ビルマ、スリランカ 海外農林業教育研究調査	<p>本調査は開発途上国の農林業の推進・振興にとって、その基盤として重要な役割を担う農林業教育およびこれと関連する試験研究等について調査を行い、各国の特質を踏まえた上で、その実態を把握し、さらにこれらの中から問題点や課題を明らかにすることにより当該国における今後の農林業協力の効率的推進に資するものである。</p> <p>56年度については、ビルマ、スリ・ランカを調査対象国として選定して現地調査を実施し、両国における①農林業関係人材の賦存状況、②農林業教育・試験研究の制度および各機関の概要、③今後の発展の可能性およびわが国の協力の方向等について調査分析を行った。併せて両国政府関係機関と大学など教育機関の関係者から得られた情報、収集資料をとりまとめ、報告書を作成した。</p>	56	基礎調査	56.12.12～ 56.12.26	4	3,331					3,331	

アジア一般

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				

産業開発協力事業

プロジェクト名	概要	年 度	調査団				専門家		機材供与		経費総額 (千円)	
			調査の 種類	調査期間	人数	経費 (千円)	人数		経費 (千円)	主要機材名		経費 (千円)
							継続	新規				
インドネシア, マレーシア, シンガポール, フィリピン, タイ天然ゴム開発技術協力事前調査 調査期間: 51. 1.19~ 51. 2.17	ASEAN5カ国, 特にマレーシア, インドネシア, タイ3カ国の天然ゴム生産量は, 世界の天然ゴム生産量の80%以上を占めており, 天然ゴムはこれら諸国における主要輸出商品となっている。 他方, わが国にとっても天然ゴム消費量の98%以上をASEAN5カ国からの輸入に依存しており, 重要な原料提供国となっている。これらの諸国は, いずれも天然ゴムの輸出の拡充を目指しているが, そのためには需要に適合した品質の天然ゴムが必要である。このような情勢の中で50年7月に開催された日本・ASEAN合成ゴム・フォーラム第3回事務レベル会合において, わが国が「議題3, パイロットタイヤプラントの建設」および「議題4, ASEAN諸国の既存のゴム研究所を拡大する協力」に関し, 今後調査団を派遣し, 具体的なニーズを把握することとしたい旨述べた	50	事前調査	51. 1.19~ 51. 2.17	4	⑤ 37 ⑥ 3,990 ⑦ 584					4,611	

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数		経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)	
							継続	新規				
	経緯にかんがみ、上記の品質管理に関する技術協力についての調査のほか、ASEAN各国がわが国に対して要請しているタイヤプラントの建設、研究所の拡充に対する要請内容、各国のゴム産業の実情、ゴム研究所施設の状況等について昭和51年1月19日から30日間の事前調査を行った。											
インドネシア、マレーシア、東南アジアプロジェクトファインディング調査 調査期間：52.3.3～52.3.17	鋳工業分野における技術協力のあり方についてインドネシア、マレーシア両国政府と意見の交換を行うとともに、昭和52年度以降の鋳工業開発技術協力事業プロジェクトを発掘し、選定および確認のための具体的内容を把握し、関係資料を入手した。	51	事前調査	52.3.3～52.3.17	3	1,765					1,765	
ネパール、パキスタン南西アジアプロジェクト選定確認調査 調査期間：53.10.22～53.11.9	本調査は 1. 鋳工業分野の産業開発協力事業について相手国に説明すると共に、そのあり方について意見交換を行うこと。 2. 昭和53年度以降の主に鋳工業分野の産業開発プロジェクトを発掘し、具体的内容の把握、背景、妥当性についての調査を行うこと。 3. 併せて、一般専門家、研修員の要請、背景等についても可能な範囲内で調査打合せを行うことを目的とするものである。	53	事前調査	53.10.22～53.11.9	4	3,586					3,586	

アジア一般

〔開発調査方式技術協力〕

開発調査事業

アジア一般	No.	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
	1	東南アジア・デルタ調査	(ビルマ、インド、パキスタン、台湾、タイ) 各国の主要なデルタ地域について、かんがい排水を中心に農業事業調査を行い開発の方向を検討した。	37	投	37.11.20~38.2.9	3	3,063
	2	東南アジア地域内電気通信網整備計画調査	(インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、タイ、台湾、ヴェトナム) 当該7カ国相互間の通信計画基本構想樹立のための調査	42	投	42.10.7~42.11.11	6	4,851
	3	港湾関係事前調査	マレーシアのクワンタン港及びパキスタンのフテクリーク港の建設計画調査実施のための事前調査。	45	事前調査	45.6.10~45.7.2	3	1,801
	4	開発調査プロジェクト 選定確認調査	① (マレーシア、フィリピン、タイ) 海外開発計画調査事業を参照のこと。	41	事前調査	41.7.19~41.8.12	3	2,917
② (インドネシア、マレーシア、フィリピン)			50	事前調査	50.7.8~50.7.26	2	2,763	
③ (フィリピン)			51	事前調査	51.9.5~51.9.14	3		
④ (タイ)			51	事前調査	51.7.26~51.8.4	3		
	5	タイ、マレーシア、シンガポール海底ケーブル建設計画調査	タイ、マレーシア、シンガポール3国は、ASEANケーブル計画の一環として3国を結ぶ海底同軸ケーブルを建設し、国際通信幹線の多様化によるサービスの向上を図る計画を有している。上記3国の要請に基づき、上記海底ケーブル建設に不可欠な敷設ルートの海洋調査を行うのに必要な資料収集を目的とした事前調査を実施した。	52	事前調査	53.2.23~53.3.16	7	7,995
53				実施調査	53.4.23~53.6.8	6	149,490	
53				報告書説明	53.8.14~53.8.31	4		
	6	インドネシア、マレーシア、シンガポール技術協力調査	ASEAN諸国を対象に、わが国の技術協力の現状と問題点及び今後のとり進め方につき、協議を行う。いわば、技術協力に関する総合調査として実施した。 調査団が各国政府と協議した内容は次のとおり。 ① わが国の技術協力量針、その仕組及び対象、国別技術協力実績の全容 ② 昭和52年度の主な技術協力案件の確定 ③ 昭和53年度以降検討の対象とする技術協力案件の発掘	52	事前調査	52.5.9~52.5.20	3 (フィリピン、シンガポール)	1,560
52				事前調査	52.5.10~52.5.19	5 (インドネシア)	2,599	
	7	フィリピン、タイ、シンガポール、インドネシア、マレーシア経済技術協力調査	ASEAN諸国を対象に、わが国の経済・技術協力の現状と問題点および今後のとり進め方につき、協議を行った。 その内容は ① わが国の経済・技術協力量針、当該国別技術協力実績の全容	53	事前調査	53.5.17~53.5.21	3 (タイ)	1,144
53				事前調査	53.6.11~53.6.21	4 (フィリピン、シンガポール)	1,658	

№	プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
		② 昭和53年度のおもな経済・技術協力案件の勘定 (ただし、タイ国については2回派遣され、昭和54年度のおもな経済・技術協力案件の確定も行った。) ③ 昭和54年度以降、検討の対象とする経済・技術協力案件の発掘	53	事前調査	53.6.12~53.6.22	(インドネシア) ³ マレーシア	2,534
			53	事前調査	53.12.7~53.12.13	(フィリピン) ²	604
			53	事前調査	54.4.9~54.4.14	(タイ) ²	769
8	タイ、フィリピン、シンガポール、インドネシア、マレーシア経済技術協力調査	ASEAN5カ国を対象に、わが国の経済・技術協力の現状と問題点および54年度実施方針等について次のとおり説明、協議を行った。 ① わが国の経済・技術協力方針の説明 ② 技術協力実績のレビュー ③ 経済・技術協力の実施上の問題点の検討 ④ 54年度のおもな経済・技術協力案件の選定	54	事前調査		(タイ) ⁰	21
			54	事前調査	54.7.29~54.8.9	(フィリピン) ⁶ シンガポール	2,094
			54	事前調査	54.9.27~54.10.10	(インドネシア) ⁷ マレーシア	2,776
9	メコン河総合開発調査	① サンボール多目的ダム建設計画調査(カンボディア) ② スレポック上流域開発計画調査(ヴェトナム) ③ ナムグム・ダム実施設計調査(ラオス)	37	メコン	38.1.13~38.3.31	23+(10)	45,176
			38	メコン	38.8.24~38.9.16	2	} 51,132
			38	メコン	38.10.26~39.1.24	25+(1)	
			39	メコン	38.9.6~40.2.25	37+(1)	39,713
			40	メコン	40.8.29~41.2.28	16	45,332
			41	メコン	41.5.20~42.3.22	25	31,643
			42	メコン	42.11.18~43.1.17	3	16,609
			43	メコン	43.6.30~43.7.20	5	} 16,194
			44	メコン	44.1.20~44.2.5	2	
			44	メコン	44.8.23~44.9.6	9	6,936
			37	メコン	37.12.末~38.3.末	9	10,759
			38	メコン	38.11.16~39.1.29	6	12,333
			39	メコン	40.3.22~40.3.31	3+(3)	7,811
			40	メコン	40.4.1~40.5.5	(3)	9,348
			40	実・設	41.1.16~42.3.4	17	24,000
41	実・設	41.4.21~42.3.31	24	73,903			
42	実・設		0	4,579			

アジア一般

アジア一般	No	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績 (千円)
			④ 大湖沿岸開発調査(カンボディア)	42	メコン	43. 2.18~43. 3.31	10	10,985
				43	メコン	43. 4. 1~43. 5.25	(10)	54,152
				44	メコン	43.10.10~44. 3.31	29	
				44	メコン	44. 4. 1~44. 5.14	(10)	56,794
				45	メコン	44. 5. 5~45. 2.14	22	
				45	メコン		0	1,932
			⑤ アルミ精練工業計画調査(カンボディア)	44	メコン	44.11. 2~44.12. 6	8	5,916
				45	メコン		0	1,037
			⑥ メコン河拡大流域計画セミナー(タイ)	45	アフターケア	45.11. 8~45. 1.17	3	722
			⑦ メコン河委員会出席(ラオス)	45	アフターケア	45. 1.25~46. 2. 3	2	86
			⑧ メコン・デルタの開発計画に関する調査研究(ヴェトナム)	49	研	(国内作業のみ)	-	3,149
			メコン河下流域の開発計画において、メコン・デルタについては、現実にある程度の利用開発がなされていることから、これまで余り目が向けられなかった。しかし、この地域は人口、農業、水産資源等においても、将来の開発のための大きなポテンシャルを有していることは事実である。こういったことからメコン・デルタの現状と開発のポテンシャル、方向性を調査研究し今後の開発計画、援助協力の在り方を考えたものである。			(50. 1.10~50. 3.31)		
10	ノンカイ-ビエンチャン間橋梁建設計画調査	① 橋梁建設計画	メコン河本流に道路、鉄道併用橋を建設し、アジア・ハイウェイ12号線のノンカイ(タイ)とビエンチャン(ラオス)間を運び、あわせてゴク〜ノンカイ間の既設鉄道をビエンチャンまで延長する計画につき建設可能性の検討。	42	ア・道	42. 8.28~43. 3.31	22	22,085
				43	ア・道	43. 4.1~43. 5.15	(2)	32,992
				44	ア・道	43. 6. 1~44. 2. 3	7	
				44	ア・道		0	18,464
		② 鉄道建設計画		43	メコン	43.11.11~44. 2.18	5	11,350
				44	メコン		0	502
		③ アフターケア調査	42~43年度の2年にわたって日本はフィージビリティ調査を実施した。その後、メコン委員会は1972年に修正案(Scaled-downplan)を策定し、第56回メコン委員会会議に提出した。委員会はこれを取り上げ日本による	48	アフターケア	48.11.18~48.12. 2	4	7,027
				49	アフターケア		0	327

〔開発調査方式技術協力〕

順	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		検討を依頼したので、これに応じて、現地調査により修正案策定関係者との討議と資料収集を行い、修正案のexaminationを行ったものである。					
11	マラッカ海峡水路調査	同海峡における深吃水船舶の航行安全を確保するため、危険水深、潮流に関して水路調査を実施し、海図を作成する。46年、47年度における精密測量を完了し、48カ所の危険箇所を発見、加えて沈船一隻を発見した。 48年度は、9月の技術会議(事前)をふまえて、シンガポール海峡東部、およびレムニアショールの海域について適地調査、水深調査、驗潮、底質調査等を実施。49年度には、シンガポ地区およびインド洋側入口地区の調査を実施した。 ④ 45年7月13日～7月25日の間、4名の専門家を専門家派遣事業により派遣している。	45	実施	45.9.28～45.12.25	21	64,352
			46	事前	47.1.10～47.1.23	5	2,051
			47	実施	47.2.21～47.3.31	15	11,887
			47	実施	47.4.1～47.6.14	(11)	44,164
			47	実施	47.6.2～47.6.11	4	
			48	事前	48.9.23～48.10.5	6	2,419
			48	実施	48.11.5～49.3.31	14	38,531
			49	実施	49.4.1～49.5.15	(1)	101,429
			49	実施	49.5.6～49.12.28	36	
50	実施		0	840			
12	電子航行援助システム設置計画調査	「マラッカ・シンガポール」および「ロンボック・マカッサル」両海峡における航行船舶の安全確保は、輸送量の増大、船舶の大型化・高速化により、ますますその重要度を増し、この対策として新たなシステムを含めた航行安全設備の整備拡充が必須条件となっている。インドネシア政府は両海峡全域を対象とした近代的・総合的な航行援助システムの設置を計画し、この早期実現をはかるため、わが国に対し、フィージビリティ調査を要請してきた。昭和50年度の事前調査、昭和51年度のフィージビリティ調査に引き続き、昭和52年度はドラフト報告書を作成し、上記3国の政府関係者に説明・討議を行った。	50	事前	51.2.24～51.3.21	8	7,017
			51	実施	51.10.18～51.2.11	19	54,767
			52	実施	52.7.19～52.8.4	4	45,847
13	マラッカ・シンガポール海峡潮汐潮流統一海図作成調査	マラッカ・シンガポール海峡沿岸3国とわが国は、昭和43年度から昭和49年度にかけて同海峡の共同水路調査を実施して詳細な水路図を作成した。その後沿岸3国からさらに同海峡の有効利用のためにわが国に対し、潮汐・潮流統一海図作成の両調査の実施を要請してきた。この要請に基づき、昭和51年度は両調査に係わる基礎資料の収集、各国との意見交換を現地にて行い、調査結果をもとに4カ国予備会議を東京で開催した。 昭和52年度は長期間の精密な同時観測を実施するため4カ国技術会議で決定された驗潮所設置候補地(17カ所)において、水深、地層、潮流等を調査	51	事前	52.2.3～52.2.18	5	3,827
			52	事前	52.5.8～52.5.18	9	3,979
			52	実施	52.7.3～53.2.11	34	88,584
			53	実施	52.5.7～54.3.27	41+(2)	103,720
			54	実施		0	33,162

アジア一般

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		<p>して設置点を選定すると共に、長期間の観測に耐え得る建設方法・様式設計等を決定した。(調査は上記3国と共同で実施した。)</p> <p>昭和53年度は、験潮所検査調整、潮汐潮流観測、統一海図基準点調査、統一海図目標調査を実施した。</p> <p>昭和54年度は国内作業により、潮汐潮流調査については、全データの解析を実施し、調和定数を取得するとともに、同海峡の潮汐潮流の特性を明らかにし、沿岸国および通航船舶の安全に寄与する資料を作成した。統一海図作成調査についてはシンガポール海峡に係る3国の海図原図を作成した。</p>					
14	マラッカ海峡ワンファザムバンク区域水路調査	<p>マラッカ海峡の船舶の航行安全確保のため、同海峡に航行分艙帯の設置の必要性が国際機構により採択されているが、同海峡沿岸国のインドネシア、マレーシア、シンガポール3カ国はワンファザムバンク区域における水深23m可航行路の確保と航路標識の設置位置の決定等の必要から、早急な水路測量を強く要請した。本調査は日本国を含む4カ国共同により、現地水路測量を行うとともに、ジャカルタにおいて関係4カ国会議を開催し、最終確認が行われた。</p>	53	事前調査	53. 8.17~53. 8.23	5	2,147
			〃	実施調査	53. 9.26~53.12. 9	5+(1)	27,839
			〃	実施調査	53.12.18~53.12.25	7	
15	マラッカ・シンガポール海峡統一海図作成フェーズII調査	<p>マラッカ・シンガポール海峡の三海区について、世界測地系WGS-2に基づく1/20万の海図を、沿岸3カ国への技術移転を考慮し、わが国と各国との共同作成作業として実施するもので、56年度は報告書作成会議、陸標調査等を行った。</p>	56	実施調査	56. 9.17~56.10.18	7	10,244
			〃		(報告書作成)	0	1,812
16	経済技術協力調査	<p>ASEAN5カ国を対象に、わが国の経済・技術協力を効率的に実施するため、わが国の経済・技術協力の説明、技術協力実績のレビュー、経済協力実施上の問題点について意見交換を行うとともに、昭和55年度実施する経済・技術協力案件の選定と確認を行った。</p>	55	事前調査	55. 5.13~55. 5.20	7 (タイ)	1,782
			〃	事前調査	55. 8. 3~55. 8. 9	8 (フィリピン マレーシア)	2,788
			〃	事前調査	55. 9.21~55.10.1	8 (インドネシア シンガポール)	2,511
17	経済技術協力調査	<p>ASEAN5カ国およびバングラデシュ、ネパール、パキスタン、スリ・ランカ、中国を対象にわが国の経済・技術協力を効率的に実施するため、わが国経済技術協力の実績のレビュー、協力実施上の問題点についての意見交換を行うとともに、昭和56年度実施する経済・技術協力案件の選定、確認を行った。</p>	56	事前調査	56. 5.11~56. 5.21	7 (タイ シンガポール)	3,031
			〃	事前調査	56. 6.23~56. 7.10	11 (フィリピン マレーシア)	3,412

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
		また、セイシェル、ミクロネシア、マーシャル、パラオ、モルディヴ、ジブチ等に対しては、わが国の経済・技術協力の仕組みを説明するとともに、今後の協力案件の発掘を行った。 (ASEAN諸国に対しては昭和52年度から年次協議を実施)	〃	事前調査	56.6.8~56.6.20	8 (インドネシア)	3,287
			〃	事前調査	57.3.16~57.3.20	5 (中国)	1,462
			〃	事前調査	57.2.21~57.2.28	8 (スリ・ランカ)	4,153
			〃	事前調査	57.1.28~57.2.6	7 (パキスタン)	3,605
			〃	事前調査	56.5.13~56.5.23	6 (バングラデシュ)	2,678
			〃	事前調査	56.12.5~56.12.14	6 (ネパール)	3,055
			〃	事前調査	56.11.30~56.12.9	5 (モルディヴ)	4,045
			〃	事前調査	56.7.17~56.7.27	3 (セイシェル)	3,176
			〃	事前調査	57.1.6~57.1.16	2 (ジブチ)	2,863
			〃	事前調査	56.11.26~56.12.4	5 (オマーン)	3,823
			〃	事前調査	56.9.17~56.10.1	5 (ミクロネシア)	4,234
			〃	事前調査	56.10.10~56.10.23	5 (ペルー)	3,249

アジア一般

海外開発計画調査事業

No.	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	タイ、パキスタン木材利用工業開発計画調査	両国における未利用の森林資源の開発方法および木材利用工業の開発の可能性についての調査	38	海	38.12.15~39.2.9	5	5,786
2	東南アジア6カ国鉄鋼業開発拡充計画調査	(インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、台湾)	43	海	43.6.19~43.7.11	8	12,082
			〃	海	43.7.22~43.8.14	8	
3	東南アジア鉱工業プロジェクト選定確認調査	① (マレーシア、フィリピン、タイ) 開発調査事業を参照のこと。	41	海	41.7.19~41.8.12	4	3,589
		② (インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ)	47	海	47.5.31~47.6.20	2	1,191
		③ (インドネシア、ネパール、フィリピン、タイ)	48	海	48.5.27~48.6.19	2	2,400
		④ (インドネシア、マレーシア、フィリピン、ヴィエトナム、パプア・ニューギニア)	49	海	49.10.30~49.11.15	2	2,923

アジア
一般

№	プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団 派遣人数	経費実績 (千円)
		ーギニア)					
		⑤ (インドネシア、フィリピン、パプア・ニューギニア)	50	海	50. 7. 8~50. 7. 26	2	1,992
		⑥ (インドネシア、マレーシア、ネパール、タイ)	50	海	51. 2. 22~51. 3. 15	2	1,953
4	インドネシア、マレーシア 鉱工業海外開発計画調査プロジェクト選 定確認調査	両国に対する海外開発計画調査を効率的に実施するため、両国の要請プロジェクトの要請の背景、および経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	53	海(事前)	53. 6. 12~53. 6. 22	2	1,182
5	インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ 鉱工業海外開発計画調査プロジェクト選 定確認調査	インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイに対する海外開発計画調査を効率的に実施するため、各国の要請プロジェクトの要請の背景、および経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	54	海(事前)	54. 6. 20~54. 7. 6	4	3,178
6	インドネシア、フィリピン、シンガポール、タイ、東南アジア諸国 鉱工業プロジェクトフ ォローアップ調査	実施プロジェクトのフォローアップと年々、多様化してくる発展途上国の要請に対して、わが国がどのように対処すべきかについての調査。 実施プロジェクトについて直接カウンターパートと会談し、その後の状況につき事情聴取した。また、開発計画調査事業全般について、相手国政府関係機関および現地日本大使館、JICA事務所等と意見交換した。	54	海	55. 2. 23~55. 3. 7	5	3,188
7	鉱工業プロジェクト選 定確認調査	ASEAN各国に対するわが国の技術協力のうち、鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、これら各国の要請プロジェクトと今後要請の可能性がある案件について、その背景と経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った。	55	海	55. 5. 13~55. 5. 20	3	1,885
			55	海	55. 8. 3~55. 8. 9		
			55	海	55. 9. 21~55. 10. 1		
8	鉱工業プロジェクト選 定確認調査	ネパール、ビルマ両国に対するわが国の技術協力のうち鉱工業関係の開発調査を効率的に実行するため、新たな調査案件の発掘を行い、その背景と経済開発計画における位置づけ等を調査し、実施可能なプロジェクトの選定確認を行った	55	海	55. 11. 30~55. 12. 19	3	3,860

〔開発協力方式技術協力〕

開発基礎調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
タイ、マレーシア未利用樹 開発協力	タイ、マレーシア両国の森林、林業の現状を分析し、必要な木材加工技術の水準、木材製品の販売状況等を調査し、わが国民間企業を通じた未利用樹の利用を対象とする木材加工業振興について協力の可能性を明らかにすることを目的とするもの。 基礎一次調査団は両国における林業振興計画、森林資源の状況、民間協力の可能性に関する調査、主要林業地の状況、木材の利用状況、林産加工業の現状等の調査を行った。	53	基礎一次 調 査	54. 4. 1~54. 4. 30	6	5,379
		54		(同上報告書作成)		835
		55		(過年度処理)		396
インドネシア、マレーシア サゴヤシ開発協力	本調査は、石油代替エネルギー原料として注目を集めているサゴヤシの開発事業の可能性を検討する。昭和55年度は、賦存状況、利用状況、将来の利用計画及び栽培の可能性を調査した。	55	基礎一次 調 査	55. 6. 3~55. 6. 18	6	5,097

アジア
一般

投融資審査等調査

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
マレーシア、フィリピン関 連施設整備事業融資調査	1. フィリピン国パラワン州リオチュバ地区のニッケル鉱開発事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資前調査。 2. マレーシア国サバ州サンダカン地区のマングローブ伐採チップ化事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資後調査。	49	投融資審 査等調査	50. 2. 10~50. 2. 26	3	1,691
マレーシア、タイ農業開発 投融資審査等調査	1. タイ国ウドン県におけるクンパワピ製糖事業に対する合理化資金に係る融資後調査（アジ貿、海外貿易継案件）および関連施設整備事業資金に係る融資前調査。 2. タイ国ブラシャップキリカーン県におけるブラングリ・パイナップル事業に対する関連施設整備事業資金に係る融資前調査 3. マレーシア国ジョホール州におけるスパイス栽培実験事業に対する試験的 事業資金に係る融資前調査	50	投融資審 査等調査	50. 10. 14~50. 11. 2	3	1,787
マレーシア、フィリピン関 連施設整備事業融資調査	1. フィリピン国ミンダナオ島マサミス・オリエンタル州における焼結鉄開発事業に付随するインフラ施設整備事業資金に対する融資前調査。 2. マレーシア国サバ州ラナウ地区における錳鉄石開発事業に付随するインフ	50	投融資審 査等調査	50. 4. 24~50. 5. 5	3	1,301

アジア一般

プロジェクト名	概要	年度	調査の種類	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
	ラ施設整備事業資金に対する融資後調査。					
インドネシア、マレーシア 関連施設整備事業融資調査	1. インドネシア国スラウェシ州における森林開発事業関連施設融資後調査 2. マレーシア国サバ州における銅鉱石開発事業関連施設融資後調査	51	投融資審査等調査	51.12.2~51.12.17	2	1,682
マレーシア、タイ投融資審査等調査	1. タイ国チェンマイ試験造林事業に対する試験造林資金の融資後調査 2. マレーシア国コタティンギ試験造林事業に対する試験造林資金の融資前調査	51	投融資審査等調査	51.11.7~51.11.21	3	1,721
インドネシア、タイ、フィリピン農業投融資審査等調査	① インドネシア・ランポン州におけるキャッサバ栽培試験事業に係わる融資前調査 ② タイ・プランブリ地区におけるパイナップル開発事業に係わる関連施設整備事業の融資後調査 ③ タイ・中北部におけるとうもろこし栽培試験的の事業に係わる融資後調査 ④ フィリピン・ネグロス島における野菜栽培試験事業に係わる融資後調査 ⑤ タイ・バンコック及びフィリピン・マニラにおける投融資説明会	52	投融資審査等調査	52.10.4~52.10.25	5	3,212
フィリピン、タイ鉱工業投融資審査等調査	① フィリピン・ミンダナオ島における焼結鉄開発事業に係わる関連施設整備事業に対する融資後調査 ② フィリピン・パラワン島におけるニッケル鉱石開発事業に対する融資後調査 ③ タイ・バンコックにおける日系進出企業に対する投融資説明会 ④ フィリピン・マニラ	52	投融資審査等調査	52.10.12~52.10.29	3	2,164
インドネシア、シンガポール国民住宅試験事業等審査調査	インドネシア国民住宅試験事業に係わる融資申し出に対し、①事業計画の妥当性、②国際協力効果の確認、③開発企業の営業状況等の審査を行い、融資決定のための融資前調査を実施した。併せて、今後の投融資案件の発掘のためにシンガポールで投融資説明会を開催した。	52	投融資審査等調査	53.2.20~53.3.4	3	1,608
シンガポール、インドネシア、マレーシア鉱工業投融資審査等調査	① シンガポールにおける日系進出企業に対する投融資説明会 ② インドネシア国ジャカルタにおける日系進出企業に対する投融資説明会 ③ マレーシア国クアラルンプールにおける日系進出企業に対する投融資説明会	52	投融資審査等調査	53.2.22~53.3.4	4	1,953
マレーシア、スリ・ランカ コタキナバル関連インフラ	マレーシア・コタキナバル土地造成事業関連インフラとして192百万円貸付け実行しているが、道路橋梁完成に伴う完成工事の視察、資金使途のチェック、	53	投融資審査等調査	53.11.26~53.12.10	3	1,869

プロジェクト名	概 要	年 度	調査の種類	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
融資後調査および投融資案件発掘調査	貸付け金繰延べの事情調査およびペナンの本邦企業10数社、スリ・ランカ、コロomboにも10数社の企業が進出しており、現地のインフラ状況の把握とJICA投融資の説明会を行い、案件発掘を行った。					
インドネシア、タイ農業投融資審査等調査	① インドネシア南スラウェシ州における紅茶栽培試験事業資金の融資後調査 ② タイ国プラチュアップキリカン県における関連施設整備事業資金の融資後調査	54	投融資審査等調査	54.6.25~54.7.9	4	2,402
インドネシア、フィリピン関連施設整備事業融資審査調査	① インドネシア： セメント開発事業に伴う関連施設整備事業の融資後調査 ② フィリピン： ヤシ油加工開発事業に伴う関連施設整備事業の融資前および融資中調査	54	投融資審査等調査	54.11.12~54.11.24	3	1,710
マレーシア、シンガポール投融資審査等調査	① マレーシア国ペナン州におけるポリエステル・ステープル開発事業に伴う関連施設整備事業の融資前調査 ② マレーシア国、およびシンガポール国における投融資制度説明会の開催	54	投融資審査等調査	55.3.12~55.3.22	4	2,042
フィリピン、タイ投融資審査等調査	フィリピン及びタイにおける投融資制度説明会開催、案件発掘のための作業の実施。	55	投融資審査等調査	55.8.12~55.8.24	4	2,112
フィリピン、インドネシア投融資審査等調査	投融資審査及び投融資説明会の開催等の実施。	55	投融資審査等調査	55.12.4~55.12.19	4	2,829
マレーシア・タイ投融資審査等調査	マレーシア、リンバン関連施設整備事業に係る融資前調査及び、タイ、トラム未利用樹開発試験事業に係る融資後調査。	56	投融資審査等調査	56.11.21~56.12.5	3	2,707
フィリピン、マレーシア投融資審査等調査	パラワン州におけるニッケル鉱石開発事業およびミサミスオリエンタル州におけるヤシ油加工開発事業に関する関連施設整備に対する融資後調査並びにペナン州におけるポリエステルステープル開発事業に関する関連施設整備の融資中調査の実施。	56	投融資審査等調査	56.10.13~56.10.31	3	1,892

アジア一般

開発協力技術指導

専門家派遣

プロジェクト名	年度	人数	派遣期間	経費実績(千円)	技術指導内容
試験設計・造林(インドネシア, フィリピン)	56	2	56.11.19~56.12.3	1,586	
マラッカ海峡航行(インドネシア, マレーシア, シンガポール)	56	1	57.2.3~57.2.17	616	
〃	〃	1	57.2.15~57.3.2		

〔無償資金協力〕

実施促進調査

No	対象案件名	概要	年度	調査期間	調査団派遣人数	経費実績(千円)
1	インドネシア・ウジュンパンダン海員学校 フィリピン森林保全センター		53	53.10.19~53.10.31	1	604
2	バングラデシュ農業専門学校 ネパール教育放送設備 インド漁業訓練船		53	54.3.7~54.3.17	1	509
3	フィリピン熱帯医学研究所および森林保全研修センター インドネシア熱帯降雨林造林研究センター, 看護教育施設, およびウジュンパンダン海員学校		54	54.5.31~54.6.10	2	1,034
4	バングラデシュ自動車中央作業場, 循環器病研究所, 沿岸 漁業振興計画, 学校教育放送施設整備, 農業専門学校拡充 計画および漁業研究計画 インド漁業訓練計画		54	54.6.18~54.6.30	3	1,383
5	インドネシア熱帯降雨林造林研究センター, 看護教育施設 建設, ウジュンパンダン海員学校 フィリピン熱帯医学研究所, 森林保全センター, 漁業調査 訓練船		54	54.11.12~54.11.23	3	1,785
6	スリ・ランカ・ペラデニア教育病院, テレビ放送局 バングラデシュ漁業振興計画, 食糧貯蔵計画, 循環器病研 究所, 車輜修理中央作業所, 沿岸漁業振興計画		54	54.11.12~54.11.24	2	1,216

№	対 象 案 件 名	概 要	年度	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
7	バングラデシュ食糧貯蔵計画, 循環器病研究所 車輛修理中央作業所, 沿岸漁業振興計画 ビルマ工業高校教育機器整備, 中央冶金研究開発センター 総合病院医療施設, 生物医学研究センター, 地域短期大学		54	55. 1.31 ~ 55. 2.10	3	1,569
8	インド漁業訓練計画 パキスタン沿岸漁業開発計画		54	55. 2. 3 ~ 55. 2.14	2	1,389
9	フィリピン熱帯医学研究所, 森林保全研究センター, 漁業 調査訓練拡充計画 インドネシア熱帯降雨林造林研究センター, 看護教育施設, 海員学校, 漁業振興計画		54	55. 4. 4 ~ 55. 4.12	2	1,264
10	バングラデシュ中央自動車整備センター設立計画 食糧貯蔵倉庫建設計画 沿岸漁業振興計画 ビルマ製薬研究センター設立計画 中央冶金研究センター設立計画	(バングラデシュ) 本調査は, 無償資金協力により供与される「中央自動車整備センター設立計画」に係る契約締結の促進を図るとともに上記案件ならびに「食糧貯蔵倉庫建設計画」「沿岸漁業振興計画」について実施状況調査を行った。 (ビルマ) 「製薬研究センター設立計画」に係る契約締結の促進を図るとともに上記案件ならびに「中央冶金研究センター設立計画」についても実施状況調査を行った。	55	55. 5.31 ~ 55. 6. 9	2	997
11	タイ・マハラート病院建設計画 青少年福祉センター建設計画 インドネシアかんがい排水センター建設計画 中堅農業技術者訓練センター建設計画 フィリピン漁業振興計画	(タイ) 本調査は無償資金協力により供与される「マハラート病院建設計画」「青少年福祉センター建設計画」につき契約締結促進を図り, 54年度案件「養殖センター建設計画」の実施状況調査を行った。	55	55. 6. 8 ~ 55. 6.21	2	953

アジア一般

アジア一般

広	対 象 案 件 名	概 要	年度	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
		<p>(インドネシア)</p> <p>「かんがい排水センターの建設計画」および「中堅農業技術者訓練センター建設計画」に係る契約締結促進を行うとともに、54年度案件「看護教育養成施設建設計画及び「熱帯降雨林造林センター(ムラワルマン大学林学部付属機関となる予定)建設計画」の実施状況調査を行った</p> <p>(フィリピン)</p> <p>「漁業振興計画」(船舶及び漁具資材)につき契約締結の促進を行った。</p>				
12	スリ・ランカ TV放送網建設計画 文房具工場建設計画 モルディヴ初等教育学校設立計画	<p>本調査は、無償資金協力によりスリ・ランカに供与される「TV放送網建設計画」「文房具工場建設計画」およびモルディヴ共和国に供与される「学校建設計画」にかかる契約の締結の促進を図るとともに、上記案件ならびにスリ・ランカに供与されたTV放送網建設計画にかかる実施状況調査を行った。</p>	55	55.6.9～55.6.20	2	1,313
13	ビルマ 橋梁建設計画 総合病院建設計画 スリ・ランカ TV放送局建設計画	<p>(ビルマ)</p> <p>本調査は、「橋梁建設計画」に関し、実施手続およびスケジュール等協議を行うとともに契約締結の促進をした。また、56年度案件として予定されている「総合病院建設計画」に関し、援助内容・スケジュール等について、協議をあわせ行った。</p> <p>(スリ・ランカ)</p>	55	55.10.29～55.11.7	2	1,174

派	対 象 案 件 名	概 要	年度	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千円)
		「テレビ放送局建設計画」に関し、契約促進および実施状況調査を行った。				
14	フィリピン・フィリピン工大訓練研究センター計画 イロコスノルテ末端かんがい計画 インドネシアかんがい排水施工技術センター計画 中堅農業技術者訓練センター計画	(フィリピン) 本調査は、「フィリピン工大訓練研究センター計画」「イロコスノルテ末端かんがい計画」の建設契約締結の促進を図るとともに、相手側の義務(整地等)の進行状況を確認し、又54年度案件である「熱帯医学研究所計画」の実施状況調査を行った。 (インドネシア) 「かんがい排水施工技術センター」「中堅農業技術者訓練センター計画」の建設契約締結の促進を図るとともに無償資金協力の仕組を説明した。	55	55.12.14～55.12.21	1	446
15	フィリピン・イロコスノルテ末端かんがい計画 タイ・マハラート病院建設計画 稲原種貯蔵研究所建設計画	(フィリピン) 「イロコスノルテ末端かんがい施設建設計画」に係る交換公文は昭和55年9月に署名され、建設契約も締結された。しかし、予定地の上流地域の一部農民が実施段階で水利費の負担割合、水利組織の総合問題等のからみでプロジェクトへの不参加を表明し始めており、計画の一部修正やむなきに到った。本調査では計画修正に伴う実施上の問題点を協議した。 (クイ) 「マハラート病院建設計画」につきプロジェクトの進捗状況および先方負担工事の進捗状況を確認し、56年度に予定され	55	56.4.5～56.4.13	2	1,037

アジア一般

No	対 象 案 件 名	概 要	年度	調 査 期 間	調 査 団 派遣人数	経費実績 (千円)
		ている第2期計画の問題点につき協議する。 また、「稲原種貯蔵研究所」につきプロジェクトの進捗状況を調査した。				
16	バングラデシュN-N地区末端かんがい整備計画 タイ被災民職訓センター計画	(バングラデシュ) 本調査は、本計画の建設契約に致るスケジュール(入札方法、銀行取極、相手側の義務・予算等)を協議し契約締結の促進をはかった。 (タイ) 「被災民職訓センター計画」につき無償協力が初めてである文部省に無償の仕組みを説明し、今後の実施手続き、実施スケジュールを協議し、実施促進をはかった。	56	57. 2. 9～57. 2.17	2	1,110
17	バングラデシュN-N地区末端かんがい施設計画 農業大学施設整備計画 ラジオ放送会館建設計画 ビルマ 総合病院建設計画 都市飲料水開発計画	(バングラデシュ) 「N-N地区末端かんがい施設整備計画」に関し、今後の実施手続きおよび実施スケジュール(コンサルタント契約・建設契約等)を説明し、契約締結にいたる実施促進をはかった。また、「農業大学施設整備計画」「ラジオ放送会館建設計画」に関し、同様に建設契約の促進をはかった。 (ビルマ) 「総合病院建設計画」および「都市飲料水開発計画」に関し、今後の実施手続き及び実施スケジュールを協議するとともに、55年度案件の実施状況調査を行った。	56	56. 9.26～56.10. 7	2	1,109
18	フィリピン末端かんがい計画 スリ・ランカ、スリジャヤワルダナプラ病院設立計画	(フィリピン) 「末端かんがい計画」の最終的な実施設	56	56. 9. 6～56. 9.18	2	1,197

No.	対 象 案 件 名	概 要	年度	調 査 期 間	調 査 団 派 遣 人 数	経 費 実 績 (千 円)
	テレビ局設立計画 文房具工場設立計画	計が完了するに当たり、その内容を確認するとともに、先方政府の対応振りを確認し、今後の実施スケジュールについて打合せを行った。 (スリランカ) 「スリジャワルデネブラ病院設立計画」について、国庫債務負担行為(3年間)による無償協力について、同国政府に説明するとともに今後予定される入札、契約等について意見交換を行った。「テレビ局設立計画」「文房具工場設立計画」についても工事の進捗状況を確認した。				
19	スリ・ランカ・TV放送局建設計画 モルティヴ初等教育学校設立計画	(スリ・ランカ) 本調査は、「テレビジョン放送局設立計画」に関し、開局式に出席し、契約の実施状況を調査した。 (モルティヴ) 「初等教育学校設立計画」に関し、竣工式に出席し、契約の実施状況を調査した。	56	57. 2. 8～57. 2.17	2	1,427

アジア一般

国 際 機 関

ADC

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専門家	...	2	-		-		-		-		-		-		...	2
調査団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協力隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機材供与	-		-		-		-		-		-		-		-	
その他	-		-		-		-		-		-		-		-	
合計	-		-		-		-		-		-		-		-	

ADC

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 累計 (千円)	
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信・ 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商業・ 貿易	観 光	人的 資源	科学・ 文化					
研修員																							-
専門家	2		2																				...
調査団																							-
協力隊																							-
機材供与																							-
その他																							-
合計																							...

2. 事業別実績
 〔一般の技術協力〕
 専門家派遣事業

A D C	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	45年度	1		1																			...
	46 "	1		1																			...
	合 計	2		2																			...

A F D B

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	年度 経費及び 人数		29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-	1	7,756		9,497	2	11,013		10,453		5,436		-		44,155	3		
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		117		139		-		4		74		-		334			
そ の 他	-		123		230		-		-		-		-		353			
合 計	-		7,996		9,866		11,013		10,457		5,510		-		44,842			

A F D B

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー		商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	そ の 他	経 費 計 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																							-
専 門 家	3				3																		44,155
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							334
そ の 他																							353
合 計																							44,842

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	総費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	1				1																	...
50 "																						
51 "																						7,873
52 "	2				2																	9,636
53 "																						11,013
54 "																						10,457
55 "																						5,510
合計	3				3																	44,489

AIBD

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-		-		-		-		-		-		4,979	1	4,979	1
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		84		84	
そ の 他	-		-		-		-		-		-		128		128	
合 計	-		-		-		-		-		-		5,191		5,191	

AIBD

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							-
専 門 家	1						1																4,979
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							84
そ の 他																							128
合 計																							5,191

専門家派遣事業

A Y B D	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	56年度	1						1															5,063
	合 計	1						1															5,063

A I T

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-	22	27,754	8	43,727	6	51,134	4	59,288	4	67,346	8	76,476	8	325,725	60
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		4,328		5,488		4,152		4,595		9,205		10,353		38,121	
そ の 他	-		1,417		766		494		606		1,235		1,915		6,433	
合 計	-		33,499		49,981		55,780		64,489		77,786		88,744		370,279	

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 (千円)		
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																								-	
専 門 家		60	1	2	2	6	15		2					1	1	1	3		22					4	325,725
調 査 団																									-
協 力 隊																									-
機 材 供 与																									38,121
そ の 他																									6,433
合 計																									370,279

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化					
44年度	1																1					...	
45 "	2		1														1					...	
46 "	3				1												1					1	...
47 "	2																					2	...
48 "	6				3	2																1	...
49 "	3					3																	...
50 "	5				1	4																	...
51 "	8																8						32,082
52 "	6				1	1							1				3						49,215
53 "	4																4						55,286
54 "	4																4						63,883
55 "	8					4						1			3								76,551
56 "	8	1	1	2		1		2						1									86,829
合計	60	1	2	2	6	15		2				1	1	1	3		22				4	363,846	

AOPU

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	...	2	-		-		-		-		-		-		...	2
専門家	-		-		-		-		-		-		-		-	
調査団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協力隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機材供与	-		-		-		-		-		-		-		-	
その他	-		-		-		-		-		-		-		-	
合計	-		-		-		-		-		-		-		-	

AOPU

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 累計 (千円)	
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信・ 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商業・ 貿易	観光	人的 資源	科学・ 文化					
研修員	2						2															...	
専門家																							-
調査団																							-
協力隊																							-
機材供与																							-
その他																							-
合計																							...

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	2						2															...
合計	2						2															...

A O P U

APDAC

I 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-			
専 門 家	-		-		-		935	1	7,320		-		-		8,255	1
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-			
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-			
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		-			
そ の 他	-		-		-		124		-		-		-		124	
合 計	-		-		-		1,059		7,320		-		-		8,379	

APDAC

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 累 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							-
専 門 家	1		1																				8,255
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							-
そ の 他																							124
合 計																							8,379

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
専門家派遣事業

A P D A C	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	53年度	1		1																			935
	54 //																						7,320
	合計	1		1																			8,255

APT

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	815	1	1,729	1	2,544	2
専門家	-	-	-	-	-	-	-	-	4,990	3	7,671	1	28,913	4	41,574	8
調査団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
協力隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機材供与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,688	-	2,038	-	5,726	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	454	-	154	-	766	-	1,374	-
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	5,444	-	12,328	-	33,446	-	51,218	-

APT

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経費 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研修員	2				2																		2,544
専門家	8				8																		41,574
調査団																							-
協力隊																							-
機材供与																							5,726
その他																							1,374
合計																							51,218

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
55年度	1						1															815
56 "	1						1															1,729
合計	2						2															2,544

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
54年度	3						3															4,990
55 "	1						1															11,359
56 "	4						4															30,951
合計	8						8															47,300

ASDB

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研修員	-		-		-		-		-		-		217	1	217	1
専門家	...	2	-		-		-		-		-		-		...	2
調査団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協力隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機材供与	-		-		-		-		-		-		-		-	
その他	-		-		-		-		-		-		-		-	
合計	-		-		-		-		-		-		217		217	

ASDB

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 累計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 累計 (千円)
		開発 計画	行政	公益 事業	運輸 交通	社会 基盤	通信 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商業 貿易	観光	人的 資源	科学 文化				
研修員	1							1														217
専門家	2				2																	-
調査団																						-
協力隊																						-
機材供与																						-
その他																						-
合計																						217

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
56年度	1							1														217
合計	1							1														217

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
48年度	2				2																	...
合計	2				2																	...

ASPAC

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	...	7	...	8	...	8	...	10	...	7	590	10	757	9	1,347	59
専 門 家	...	8	-	-	-	-	-	-	-	-	2,252	1	823	-	3,075	9
調 査 団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	93	-	93	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	154	-	128	-	282	-
合 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,996	-	1,801	-	4,797	-

ASPAC

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経費 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員	59				1			43	8										7			1,347
専 門 家	9	4			2			1					1					1				3,075
調 査 団																						-
協 力 隊																						-
機 材 供 与																						93
そ の 他																						282
合 計																						4,797

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

A S P A C	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
50年度	7																			7			...
51 "	8																						...
52 "	8																						...
53 "	10																						...
54 "	7				1																		...
55 "	10																						590
56 "	9																						757
合計	59				1				43	8										7			1,347

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
45年度	2				2																		...
46 "																							...
47 "	1																	1					...
48 "	1												1										...
49 "	4	4																					...
50 "																							
51 "																							
52 "																							
53 "																							
54 "																							
55 "	1								1														2,252
56 "																							916
合計	9	4			2			1				1						1					3,168

AVRDC

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	年度		5 1		5 2		5 3		5 4		5 5		5 6		累 計	
	経費及び 人数	2 9 ~ 5 0	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-	-	-	-	...	1	-	-	...	10	539	-	-	539	11	
専 門 家	...	2	3,991	-	5,871	-	4,020	-	7,725	1	11,933	2	8,621	42,161	5	
調 査 団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
機 材 供 与	-	-	944	-	208	-	-	-	1,844	-	1,487	-	243	4,726	-	
そ の 他	-	-	123	-	-	-	-	-	151	-	309	-	128	711	-	
合 計	-	-	5,058	-	6,079	-	4,020	-	9,720	-	14,268	-	8,992	48,137	-	

AVRDC

(2) 形態別・分野別

形態	分野	人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員		11																						539	
専 門 家		5																							42,161
調 査 団																									-
協 力 隊																									-
機 材 供 与																									4,726
そ の 他																									711
合 計																									48,137

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
52年度	1							1														...
53 "																						...
54 "	10							10														...
55 "																						539
合計	11							11														539

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
47年度	1							1														...
48 "																						...
49 "																						...
50 "	1							1														...
51 "																						4,935
52 "																						6,079
53 "																						4,020
54 "	1							1														9,569
55 "	2							2														13,420
56 "																						8,864
合計	5							5														46,887

CIMMYT

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		5.1		5.2		5.3		5.4		5.5		5.6		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-		-		-		-		-		-		84		84	
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		-		-	
そ の 他	-		-		-		-		-		-		-		-	
合 計	-		-		-		-		-		-		84		84	

CIMMYT

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																							-	
専 門 家																								84
調 査 団																								-
協 力 隊																								-
機 材 供 与																								-
そ の 他																								-
合 計																								84

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

C I M M Y T	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	56年度																						84
	合計																						84

C P

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-		-		-		-		9,203	1	9,266		9,931		28,400	1
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		1,116		1,052		297		2,465	
そ の 他	-		-		-		-		151		-		128		279	
合 計	-		-		-		-		10,470		10,318		10,356		31,144	

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 累 計 (千円)		
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																								-	
専 門 家		1	1																						28,400
調 査 団																									-
協 力 隊																									-
機 材 供 与																									2,465
そ の 他																									279
合 計																									31,144

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

C P 分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
54年度	1	1																				10,319
55 "																						10,318
56 "																						10,228
合計	1	1																				30,865

CPSC

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-		2,581	4	3,132	1	2,827	2	8,941	2	12,358	3	13,485	1	43,324	13
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		104		1,465		-		792		282		237		2,880	
そ の 他	-		431		115		247		303		464		384		1,944	
合 計	-		3,116		4,712		3,074		10,036		13,104		14,106		48,148	

CPSC

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																							-	
専 門 家	13																	13						43,324
調 査 団																								-
協 力 隊																								-
機 材 供 与																								2,880
そ の 他																								1,944
合 計																								48,148

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画：行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
51年度	4																4					2,685
52 "	1																1					4,597
53 "	2																2					2,827
54 "	2																2					9,733
55 "	3																3					12,640
56 "	1																1					13,722
合計	13																13					46,204

ECA

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	15,633	9	27,361		13,065		9,121	1	15,094		14,083	1	8,907	1	103,264	12
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	175		-		112		-		-		-		1,763		2,050	
そ の 他	-		216		-		124		-		154		256		750	
合 計	15,808		27,577		13,177		9,245		15,094		14,237		10,926		106,064	

ECA

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																							-	
専 門 家	12		1		1	5							2	1						2				103,264
調 査 団																								-
協 力 隊																								-
機 材 供 与																								2,050
そ の 他																								750
合 計																								106,064

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
専門家派遣事業

B C A	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
42年度	1												1										...
43 "	1				1																		...
44 "																							
45 "																							
46 "	2																						...
47 "	1																						...
48 "	2		1																				...
49 "	1																						...
50 "																							
51 "																							14,092
52 "																							2,968
53 "																							979
54 "																							
55 "	1													1									1,539
56 "	1													1									10,670
合計	10		1		1	5							2	1									30,248

〔プロジェクト方式技術協力〕

保健医療協力事業(単発)

プロジェクト名	概 要	年 度	調 査 団				専 門 家			機 材 供 与		経費総額 (千円)
			調査の 種 類	調査期間	人数	経 費 (千円)	人 数	経 費 (千円)	主要機材名	経 費 (千円)		
環境保健		55					1	-	12,544			12,544

ECLA

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	-		-		15,136	6	-		-		-		-		15,136	6
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		-		-	
そ の 他	-		-		728		-		-		-		-		728	
合 計	-		-		15,864		-		-		-		-		15,864	

ECLA

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 累 計 (千円)		
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																							-	
専 門 家	6		6																					15,136
調 査 団																								-
協 力 隊																								-
機 材 供 与																								-
そ の 他																								728
合 計																								15,864

2. 事業別実績
〔一般の技術協力〕
専門家派遣事業

E C L A	分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
	52年度	6	6																				15,136
	合計	6	6																				15,136

ECOCEN

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	...	1	-		-		-		-		-		-		...	1
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		-		-	
そ の 他	-		-		-		-		-		-		-		-	
合 計	-		-		-		-		-		-		-		-	

ECOCEN

(2) 形態別・分野別

形態	分 野 人 数 累 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員																							-
専 門 家	1		1																				...
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							-
そ の 他																							-
合 計																							...

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農・林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
47年度	1		1																			...
合計	1		1																			...

E C O C E N

EROPA

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-		-		-		-		-		-		-		-	
専 門 家	...	1	5,984		7,444		2,581		-		-		-		16,009	1
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		27		-		-		-		-		27	
そ の 他	-		123		-		-		-		-		-		123	
合 計	-		6,107		7,471		2,581		-		-		-		16,159	

EROPA

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ		商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業	エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化						
研 修 員																								-	
専 門 家		1		1																					16,009
調 査 団																									-
協 力 隊																									-
機 材 供 与																									27
そ の 他																									123
合 計																									16,159

2. 事業別実績

(一般の技術協力)

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)	
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化					
49年度	1		1																			...	
50 "																							
51 "																							5,984
52 "																							7,471
53 "																							2,581
合計	1		1																				16,036

E R O P A

ESCAP

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		5.1		5.2		5.3		5.4		5.5		5.6		累 計	
	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)	経費 (千円)	人数 (人)
研 修 員	...	24	-		-		-		...	7	906	3	-		906	34
専 門 家	-	107	109,664	19	153,961	18	151,699	11	106,444	15	113,692	20	182,336	37	817,796	227
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		7,771		8,869		5,460		5,615		12,048		8,524		48,287	
そ の 他	-		3,203		2,262		1,361		2,270		3,092		6,384		18,572	
合 計	-		120,638		165,092		158,520		114,329		129,738		197,244		885,561	

ESCAP

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	34		20					10					1			3							906
専 門 家	227	11	8		62	43	5	17		2	1	34	18		5		6		1		14	817,796	
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							48,287
そ の 他																							18,572
合 計																							885,561

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

ESCAP 分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	24		20									1			3							...
50 "																						
51 "																						
52 "																						
53 "																						
54 "	7							7														...
55 "	3							3														906
合計	34		20					10				1			3							906

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農・林・水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健 医療	社会 福祉	そ の 他	経 費 (千円)	
		開発 計画	行 政	公益 事業	運 輸 交 通	社会 基盤	通信 放送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業・ 貿易	観 光	人的 資源	科学 文化					
38年度	1					1																...	
39 "	3				1	2																...	
40 "	2					2																...	
41 "	2				1							1										...	
42 "	8		1			3							1									3	...
43 "	14				7			1		1			5									...	
44 "	17					5	1	3					1	3								4	...
45 "	6					1							2	2								1	...
46 "	9		1		2	2		1					1	1								1	...
47 "	13		2		2	1		1		1			2									4	...
48 "	7				2	1		2				1		1									...
49 "	14		1		2		2	1					6			1				1			...
50 "	11				5	1	2	1					2										...
51 "	19	1			9	1		1					2				5						117,435
52 "	18	1	2			1		2					6	4		1						1	162,830
53 "	11	4				2							4				1						157,159
54 "	15	3			3	7		1					1										112,059
55 "	20	1			9	1		2					3	1		3							125,740
56 "	37	1	1		19	12		1					3										190,860
合計	227	11	8		62	43	5	17		2	1	34	18		5		6		1		14	866,085	

ESCAP

FAO

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

形態	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	-	19	-	4	-	6	-	10	-	13	1,019	3	5,962	9	6,981	64
専 門 家	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
調 査 団	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
協 力 隊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,019	-	5,962	-	6,981	-

(2) 形態別・分野別

形態	分 野	人 数 計 (人)	計 画 ・ 行 政		公 共 ・ 公 益 事 業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商 業 ・ 観 光		人 的 資 源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
			開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員		64					2			29	3	7	19		3						1			6,981
専 門 家		1								1														-
調 査 団																								-
協 力 隊																								-
機 材 供 与																								-
そ の 他																								-
合 計																								6,981

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	7							4			2								1			...
50 "	12							1			11											...
51 "	4					1		1			1		1									...
52 "	6					1		1			3		1									...
53 "	10							8		1	1											...
54 "	13							11	1	1												...
55 "	3							1	2													1,019
56 "	9							2		5	1		1									5,962
合計	64					2		29	3	7	19		3						1			6,981

FAO

専門家派遣事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	1							1														...
合計	1							1														...

IAEA

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

IAEA 形態	年度 経費及び 人数	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員		...	9	...	6	...	6	...	5	...	23	12,326	3	19,805	10	32,131	62
専 門 家		...	4	-	-	-	-	-	-	-	-	4,085	4	-	-	4,085	8
調 査 団		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
協 力 隊		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
機 材 供 与		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	618	-	-	-	618	-
合 計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17,029	-	19,805	-	36,834	-

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農 林 ・ 水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
研 修 員	62	1			1			7			1		2	36				6	6		2	32,131
専 門 家	8											1	3						4			4,085
調 査 団																						-
協 力 隊																						-
機 材 供 与																						-
そ の 他																						618
合 計																						36,834

2. 事業別実績

(一般の技術協力)

研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
49年度	8											1	4						3			...
50 "	1												1									...
51 "	6							1			1		1						1		1	...
52 "	6							1						4					1			...
53 "	5							1						4								...
54 "	23				1			1						21								...
55 "	3	1												1					1			12,326
56 "	10							3										6			1	19,805
合計	62	1			1			7			1		2	36				6	6		2	32,131

I A E A

専門家派遣事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化				
47年度	3													3								...
48 "	1												1									...
49 "																						
50 "																						
51 "																						
52 "																						
53 "																						
54 "																						
55 "	4																		4			4,085
合計	8											1	3						4			4,085

IBRD

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

IBRD 形態	年度 経費及び 人数	29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
		経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員		-		-		...	9	...	10	...	2	1,133	1	-		1,133	22
専 門 家		-		-		-		-		-		-		-		-	
調 査 団		-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊		-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与		-		-		-		-		-		-		-		-	
そ の 他		-		-		-		-		-		-		-		-	
合 計		-		-		-		-		-		1,133		-		1,133	

(2) 形態別・分野別

IBRD 形態	分野 人 数 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	22							19	3													1,133	
専 門 家																							-
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							-
そ の 他																							-
合 計																							1,133

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合 計 人 数	計画・行政		公共・公益事業				農 林・水 産				鉱 工 業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
52年度	9						9																...
53 "	10						10																...
54 "	2										2												...
55 "	1										1												1,133
合計	22						19				3												1,133

I
B
R
D

ICAO

1 総括実績

(1) 形態別・年度別

ICAO 形態	年度 経費及び 人数		29~50		51		52		53		54		55		56		累 計	
	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)	経 費 (千円)	人 数 (人)
研 修 員	...	2	-		-		-		-		-		-		-		...	2
専 門 家	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
調 査 団	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
協 力 隊	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
機 材 供 与	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
そ の 他	-		-		-		-		-		-		-		-		-	
合 計	-		-		-		-		-		-		-		-		-	

(2) 形態別・分野別

形態	分野 人 数 累 計 (人)	計画・行政		公共・公益事業				農林・水産				鉱工業		エ ネ ル ギ ー	商業・観光		人的資源		保 健 医 療	社 会 福 祉	そ の 他	経 費 累 計 (千円)	
		開 発 計 画	行 政	公 益 事 業	運 輸 交 通	社 会 基 盤	通 信 ・ 放 送	農 業	畜 産	林 業	水 産	鉱 業	工 業		商 業 ・ 貿 易	観 光	人 的 資 源	科 学 ・ 文 化					
研 修 員	2				2																	...	
専 門 家																							-
調 査 団																							-
協 力 隊																							-
機 材 供 与																							-
そ の 他																							-
合 計																							...

2. 事業別実績

〔一般の技術協力〕

研修員受入事業

分野 年度	合計 人数	計画・行政		公共・公益事業				農林水産				鉱工業		エネルギー	商業・観光		人的資源		保健医療	社会福祉	その他	経費 (千円)
		開発計画	行政	公益事業	運輸交通	社会基盤	通信・放送	農業	畜産	林業	水産	鉱業	工業		商業・貿易	観光	人的資源	科学・文化				
49年度	2				2																	...
合計	2				2																	...

I
C
A
O